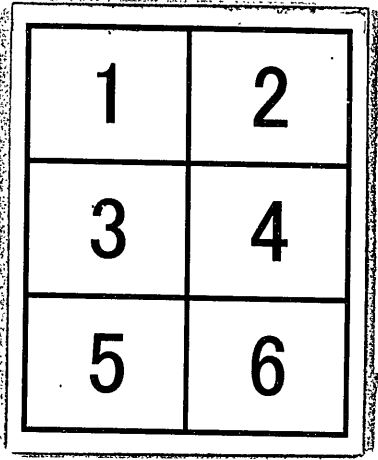


分割撮影ターゲット

分割した 部 分 の 撮 影 順 序	
分割撮影 した理由	A 3 版以上のため
文書等名	日清戦役第2軍旅順 攻略図
上記のとおり分割撮影したことを証明する。	

0767
0768
0769
0770
0771
0772

旅順攻城戦ノ梗概

一、日露戦役迄ニ至ル旅順口沿革ノ概要

旅順口ハ古來ヨリ軍事上ノ重要位置トシテ山東ノ登萊ト相對峙シ兵力ヲ配置シ海邊ノ防衛ニ任シアリシカ清朝文宗ノ咸豐十年(西曆一八六〇)英佛二國ト難ヲ構フルヤ聯合艦隊ハ旅順口ヲ根據トシテ策動スル所アリ茲ニ於テ清朝ハ益々之ヲ重要視スルニ至リ光緒五年(明治十二年)冬、北洋大臣李鴻章奏シテ旅順ハ渤海ノ要路宜シク武ヲ用ヒ東洋ノ重鎮タラシムヘキ地ナル旨ヲ詔シ同六年獨逸工兵少佐「ハンネッケン」ヲ聘シ大ニ工事ヲ起シ十數年ノ歳月ヲ費シ四方ニ砲臺ヲ築キ船渠ヲ設ケ東洋一ノ軍港タラシメタリ明治二十七年日清戦争起ルヤ清軍ノ鐵壁ト特ミシ旅順口モ我軍ハ僅々一日ノ攻撃ニテ之ヲ陷落セシメタリ戰後我國ノ遼東半島還附後旅順ハ露國ノ租借占領スル所トナリ明治三十一年ヨリ日露開戦ニ至ル迄約一千五百萬圓ノ經費ヲ以テ最新式ニ要塞ヲ設計構築シ且優勢ナル太平洋艦隊ノ東亞ニ於ケル唯一ノ不凍根據地トシ名實共ニ露國極東經營ノ立脚點タラシメタリ

二、日清戦役ニ於ケル旅順口ノ攻略(明治二十七年十一月二十一日)

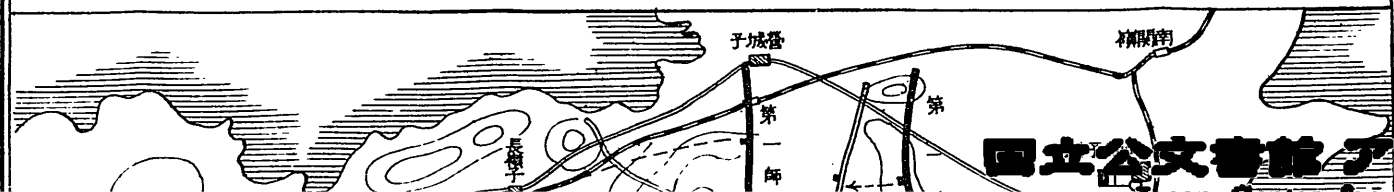
當時旅順ハ清軍一萬二千ヲ以テ之ヲ守備シアリシカ其ノ大部ハ何等訓練ナキ新募兵ニシテ且之ヲ統一スル主將ナク全ク烏合ノ衆ニ等シカリキ第二軍司令官大山元帥ハ此ノ情況ヲ知り第二師團ノ到着ヲ待ツコトナク第一師團混成第十二旅團ノミヲ以テ強襲ニ依リ一舉ニ之ヲ攻略スルニ決セリ即チ步兵二大隊、山砲兵一中隊ヲ以テ東北正面ヨリ之ヲ牽制セシメ第一師團ヲシテ西北方ヨリ先案子山ヲ占領セシム此ノ間敵ノ出撃ニ應スル爲メ混成第十二旅團ヲ火石嶺ノ線ニ位置セシメ第一師團ノ案子山ヲ占領スルヤ第一師團ノ左翼ニ増加シ相合シテ全線攻撃ニ移ラントセリ十一月二十一日拂曉ヨリ第一師團ハ案子山ヲ攻撃シ奮戦ノ後午前八時之ヲ占領ス敵ハ白玉山ヨリ松樹山ノ線ニ退キ更ニ抵抗ヲ試ム混成旅團ハ此ノ情況ヲ日撃シ攻撃前進ニ移リ正午敵ノ頑強ナル抵抗ヲ一蹴シ二龍山望臺ヲ占領ス茲ニ於テ敵ハ潰亂ニ陥リ又收容スヘカラス軍ハ勝ニ乘シテ之ヲ追撃シ同日夕刻ニハ全要塞ヲ占領セリ此ノ戰闘ニ於ケル我軍ノ死傷二百八十人斯ノ如クシテ清國カ多年巨費ヲ投シ心血ヲ注キテ築ケル要塞モ守ルニ人ナク僅々一日ニテ陷落セリ乃木大將ハ此ノ役ニ第一師團第一旅團長トシテ參與セリ

三、日露戦役ニ於ケル旅順口ノ攻略(自明治三十七年八月一日)

●旅順ノ一般情況及前進陣地ノ攻略並ニ攻圍陣地ノ占領



日露戦役ニ於ケル第三軍旅順攻圍線占領迄ノ前進經過圖



旅順

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp>

梗概

軍ノ概要

本ノ登萊ト相對峙シ兵力ヲ配置シ海邊ノ一八六〇(英佛二國ト難ヲ構フル)聯合一於テ清朝ハ益々之ヲ重要視スルニ至リ矣シテ旅順ハ渤海ノ要路宜シク武ヲ用ヒテ獨逸工兵少佐「ハンネッテン」ヲ聘シ大築キ船渠ヲ設ケ東洋一ノ軍港タラシメ特ニ旅順口モ我軍ハ僅々一日ノ攻撃ニ附後旅順ハ露國ノ租借占領スル所トナシ百萬留ノ經費ヲ以テ最新式ニ要塞ヲ設ケ唯一ノ不凍根據地トシ名實共ニ露國極

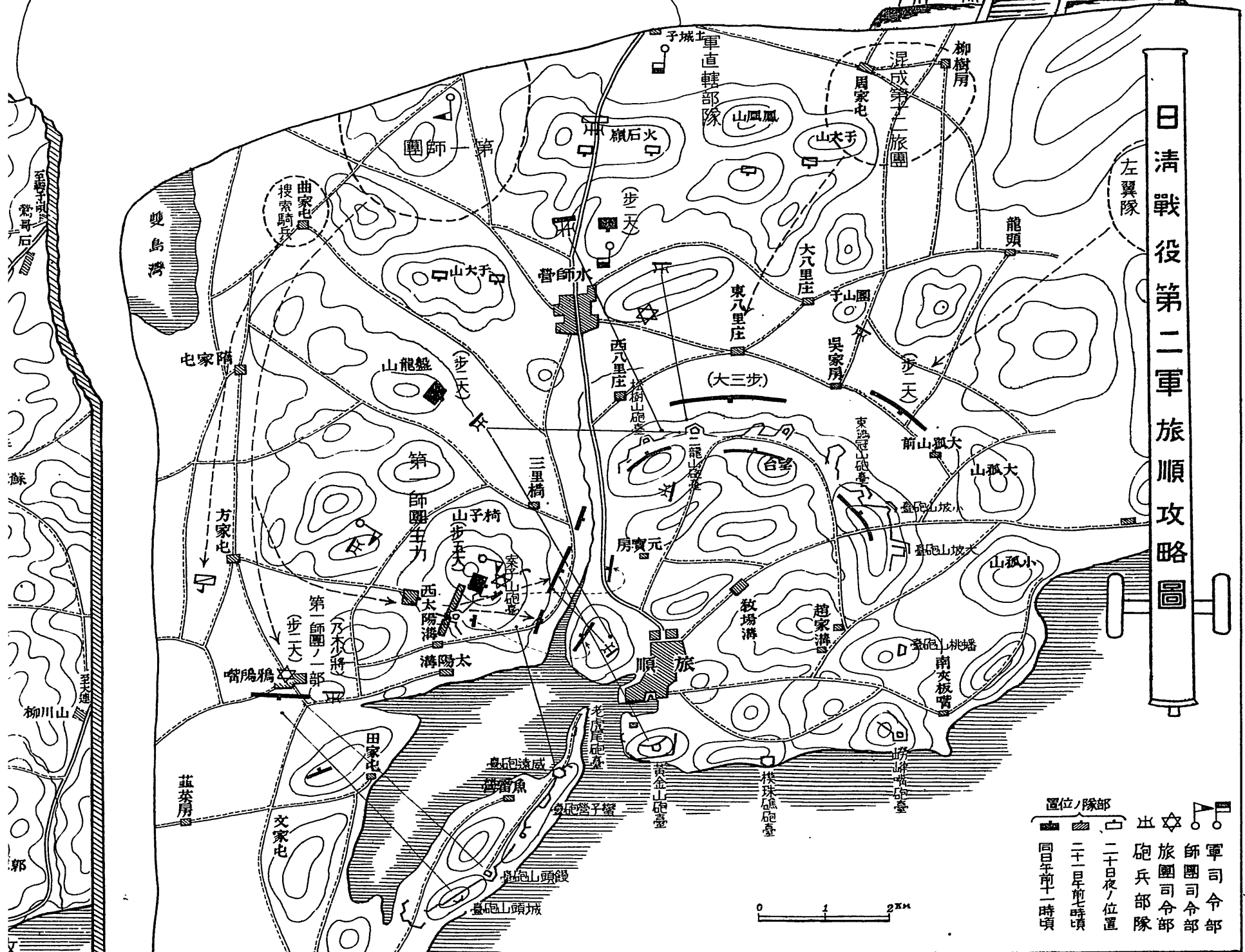
攻略

(明治三十七年十一月十一日)
シカ其ノ大部ハ何等訓練ナキ新募兵ニシカリキ第二軍司令官大山大將ハ此ノ一師團混成第十二旅團ノミヲ以テ強襲ニ入隊、山砲兵一中隊ヲ以テ東北正面ヨリ宋子山ヲ占領セシム此ノ間敵ノ出撃ニ應シメ第一師團ノ案子山ヲ占領スルヤ第一トセリ十一月二十一日拂曉ヨリ第一師團ハ白玉山ヨリ松樹山ノ線ニ退キ更堅前進ニ移リ正午敵ノ頑強ナル抵抗ヲ一閉リ又收容スヘカラス軍ハ勝ニ乘シテ之戰鬪ニ於ケル我軍ノ死傷二百八十人斯ノ宋ケル要塞モ守ルニ人ナク僅々一日ニテ樹長トシテ參與セリ

攻略

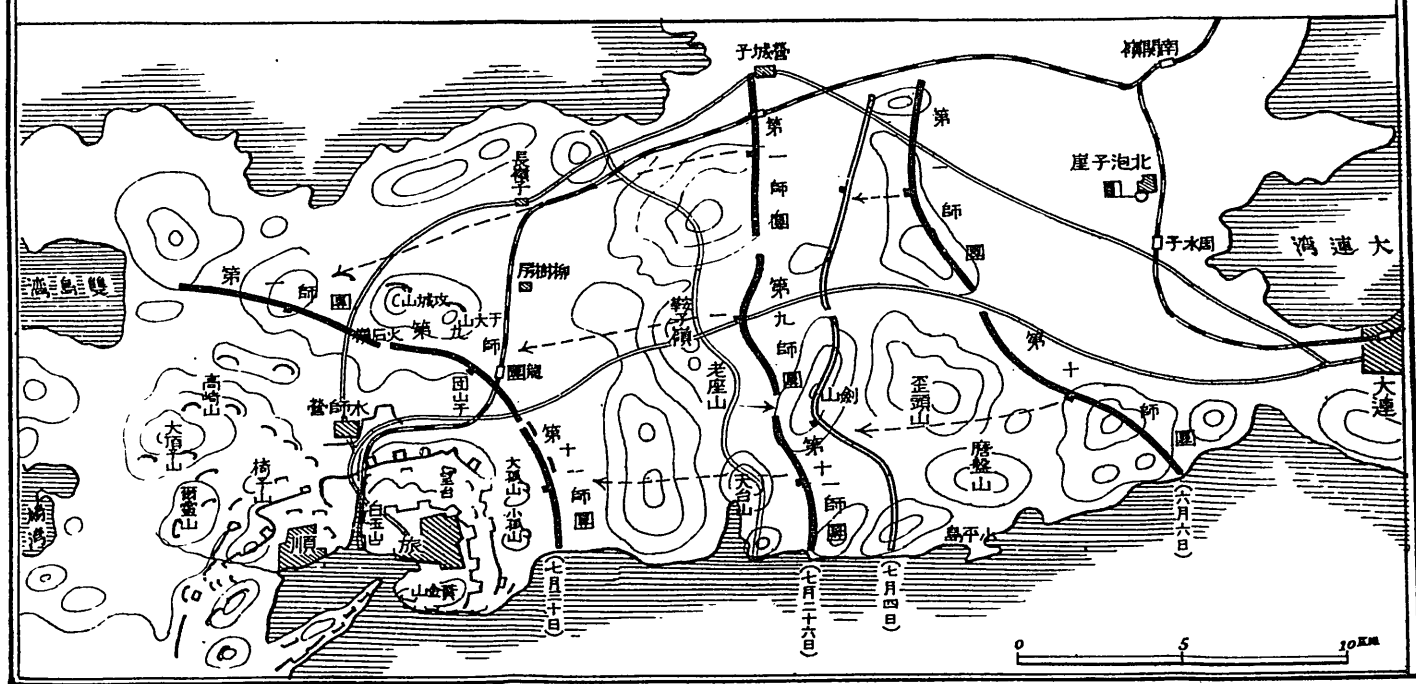
(自明治三十七年八月一日至同三十八年一月一日)
地ニ攻圍陣地ノ占領
ハ陸兵約四萬ヲ以テ之ヲ守リ港内ニハ優

日清戰役第二軍旅順攻略圖



軍司令部
旅團司令部
砲兵部隊
二十日夜ノ位置
二十日午前十一時頃
位置ノ隊部

日露戰役ニ於ケル第三軍旅順攻圍線占領前經過圖



旅順要塞司令部調製

凡
敵軍永久堡壘
砲臺
水雷
船塞閉我
第一師團
第二師團
第三師團
第四師團
第五師團
第六師團
第七師團
第八師團
第九師團
第十師團
第十一師團
第十二師團
第十三師團
第十四師團
第十五師團
第十六師團
第十七師團
第十八師團
第十九師團
第二十師團
第二十一師團
第二十二師團
第二十三師團
第二十四師團
第二十五師團
第二十六師團
第二十七師團
第二十八師團
第二十九師團
第三十師團
第三十一師團
第三十二師團
第三十三師團
第三十四師團
第三十五師團
第三十六師團
第三十七師團
第三十八師團
第三十九師團
第四十師團
第四十一師團
第四十二師團
第四十三師團
第四十四師團
第四十五師團
第四十六師團
第四十七師團
第四十八師團
第四十九師團
第五十師團
第五十一師團
第五十二師團
第五十三師團
第五十四師團
第五十五師團
第五十六師團
第五十七師團
第五十八師團
第五十九師團
第六十師團
第六十一師團
第六十二師團
第六十三師團
第六十四師團
第六十五師團
第六十六師團
第六十七師團
第六十八師團
第六十九師團
第七十師團
第七十一師團
第七十二師團
第七十三師團
第七十四師團
第七十五師團
第七十六師團
第七十七師團
第七十八師團
第七十九師團
第八十師團
第八十一師團
第八十二師團
第八十三師團
第八十四師團
第八十五師團
第八十六師團
第八十七師團
第八十八師團
第八十九師團
第九十師團
第九十一師團
第九十二師團
第九十三師團
第九十四師團
第九十五師團
第九十六師團
第九十七師團
第九十八師團
第九十九師團
第一百師團

情況ヲ知り第二師團ノ到着ヲ待ツコトナク第一師團混成第十二旅團ノミヲ以テ強襲ニ依リ一舉ニ之ヲ攻陥スルニ決セリ即チ步兵二大隊、山砲兵一中隊ヲ以テ東北正面ヨリ之ヲ牽制セシメ第一師團ヲシテ西北方ヨリ先案子山ヲ占領セシム此ノ間敵ノ出撃ニ應スル爲メ混成第十二旅團ヲ火石嶺ノ線ニ位置セシメ第一師團ノ案子山ヲ占領スルヤ第一師團ノ左翼ニ増加シ相合シテ全線攻撃ニ移ラントセリ十一月二十一日拂曉ヨリ第一師團ハ案子山ヲ攻撃シ奮戦ノ後午前八時之ヲ占領ス敵ハ白玉山ヨリ松樹山ノ線ニ退キ更ニ抵抗ヲ試ム混成旅團ハ此ノ情況ヲ目撃シ攻撃前進ニ移リ正午敵ノ頑強ナル抵抗ヲ一蹴シ二龍山望臺ヲ占領ス茲ニ於テ敵ハ潰亂ニ陥リ又收容スヘカラス軍ハ勝ニ乘シテ之ヲ追撃シ同日夕刻ニハ全案ヲ占領セリ此ノ戰闘ニ於ケル我軍ノ死傷二百八十人斯ノ如クシテ清國カ多年巨費ヲ投シ心血ヲ注キテ築ケル要塞モ守ルニ人ナク僅々一日ニテ陥落セリ乃木大將ハ此ノ役ニ第一師團第一旅團長トシテ參與セリ

三、日露戰役ニ於ケル旅順口ノ攻陥(自明治三十七年八月一日)

●旅順ノ一般情況及前進陣地ノ攻陥並ニ攻圍陣地ノ占領

當時旅順要塞ハ略々完成シ「ステツセル」中將ハ陸兵約四萬ヲ以テ之ヲ守リ港内ニハ優勢ナル太平洋艦隊アリ人呼ンテ……難攻不落……ト稱ス我艦隊ハ明治三十七年二月六日夜奇襲ヲ以テ旅順港外ニ露艦ヲ撃破シ後屢々敵艦隊ヲ攻撃シ且前後三回ニ互リ港口ノ閃塞ヲ敢行シ以テ敵艦隊ノ脱出ヲ防カントセリ乃木大將ノ指揮スル我第三軍(第一、第九、第十一師團及攻城諸部隊戰闘員約五萬人)ハ六月下旬以來多大ノ犧牲ヲ以テ至頭山、劍山ノ線鞍子嶺及鳳凰山、于大山ノ線ニ在ル敵ノ前進陣地ヲ逐次攻陥シ七月三十日攻圍線ヲ占領シ本防禦ニ對スル攻撃ヲ準備ス

●第一回總攻撃(八月十九日 八月二十四日)

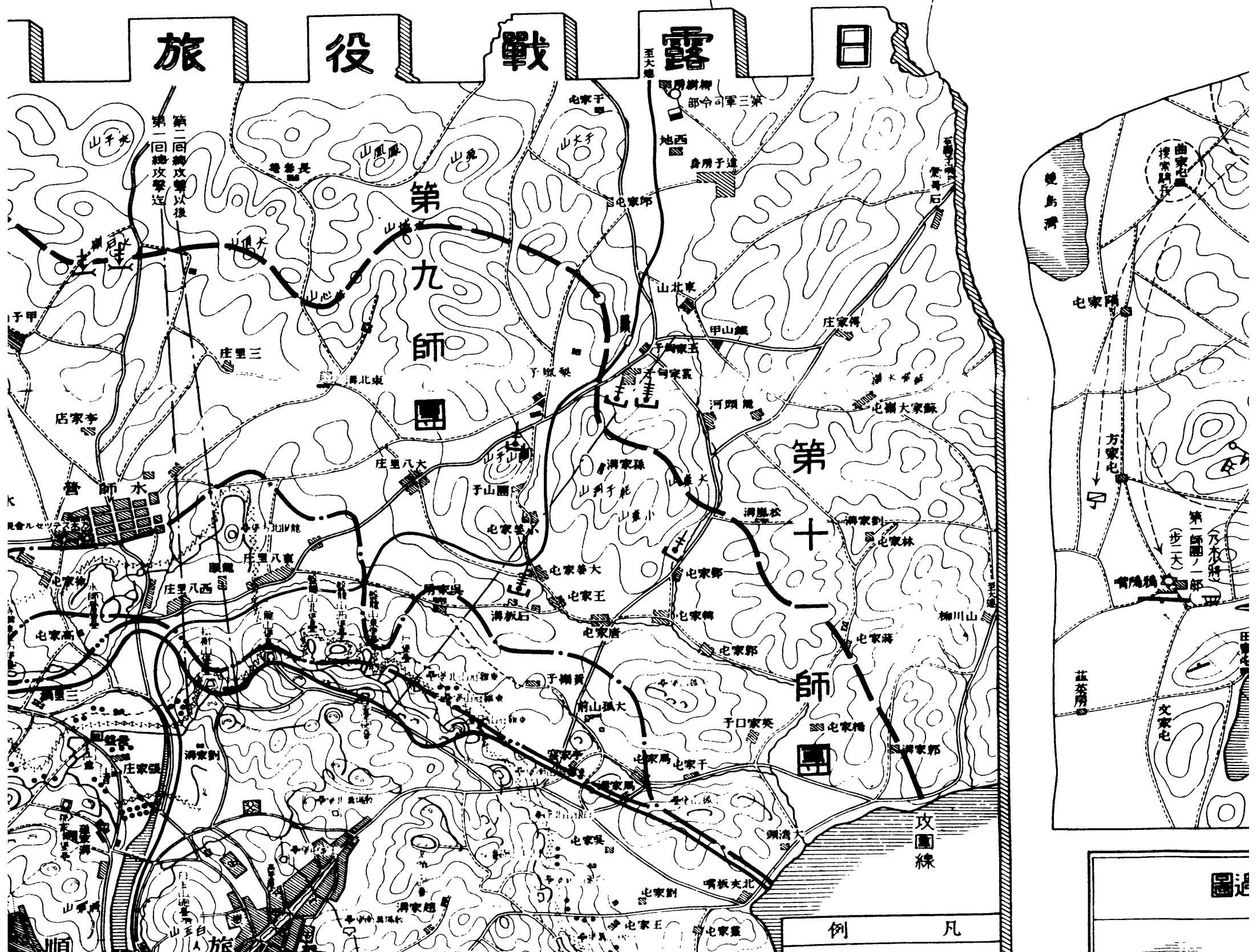
當時第三軍ハ我艦隊ヲシテ特ニ東航セントスル「バルチック」艦隊ニ備フル爲メ速ニ旅順ヲ攻陥スルノ必要ニ迫ラレアリシヲ以テ強襲ニ依リ一舉ニ之ヲ攻陥セントシ其ノ主攻撃ヲ東北正面ニトリ八月十九日ヨリ總攻撃ヲ開始ス然ルニ敵ノ抵抗頑強ニシテ數回ニ互ル我軍ノ勇敢ナル突撃ハ常ニ多大ノ損害ヲ受ケ永久堡壘ハ一モ占領スルヲ得ス僅ニ第九師團カ臨時構築ノ東西盤龍山ノ二堡壘ヲ占領セシム二十四日午前一時我軍ノ決死隊ハ望臺ニ突入シ一時之ヲ占領セルモ熾滅ノ損害ヲ蒙リ再び敵ノ奪回スル所トナリ遂ニ攻撃ヲ中止スルノ止ムナキニ至レリ第一回總攻撃ニ於ケル我軍ノ損害一萬五千ニ及ヒ露軍ハ一千五百内傷ノモアリシカ如シ

●第二回總攻撃(十月二十六日 同月三十一日)

第一回總攻撃失敗後正攻法ト強襲ノ併用ニ依リテ之ヲ攻陥セントシ著々攻撃作業ヲ施シツツ敵ニ近迫スルト同時ニ新ニ増加セラレタル二十八榴榴砲ヲ据附テ終リ攻城砲ノ不足ヲ補フ所アリ斯クテ十月二十六日ヨリ同月三十一日ニ互リ第二回總攻撃ヲ開始シ我二十八榴榴砲ノ威力猛烈ニシテ敵ヲ震駭セシム我軍勢ヒテ得テ突撃ヲ實施セシム永久堡壘ノ外壕ニ達シ之カ經過意ノ如クナラス敵ト咫尺ノ間ニ對峙シ空シク攻撃頓挫スルニ至レリ本戰闘ニ於ケル我軍ノ損害約三千八百露軍ハ四千五百内外ナリシカ如シ

●第三回總攻撃(十一月二十六日 十二月六日)

斯ル間十月十五日「バルチック」艦隊ハ遂ニ本國ヲ出航セリト報アリ旅順ノ攻陥ハ今ヤ焦眉ノ急トナリ一刻モ猶豫スヘキニアラスト十一月二十六日多大ノ期待ヲ以テ第三回總攻撃ヲ開始セリ本攻撃ハ第二回總攻撃ノ失敗ニ鑑ミ松樹、二龍、東鷄冠山北堡壘ノ三永久堡壘ハ坑道作業ニ依リテ外壕ノ側防機關ヲ破壊シ之カ通過ヲ容易ナラシメ大テ突撃ヲ以テ堡壘ヲ奪取セントセリ二十六日午後一時乃第二師團ハ東鷄冠山北堡壘ニ、第九師團ハ二龍山堡壘ニ、第一師團ハ松樹山堡壘ニ向ヒ各突撃隊ヲシテ突撃ヲ實施セシカ勇敢ナル將卒ニ、三堡壘内ニ突入セシムニシテ他ハ悉ク之ニ達セタル以前ニ殲レ又如何トモスル能ハス軍司令官ハ此ノ情況ヲ目撃シ特別支援隊ノ奇襲ヲ決行セシム白樺隊ノ壯舉即チ之ナリ該隊ハ鐵道線路ニ沿ヒ突入シ白玉山ヲ占領シ一舉旅順要塞ヲ兩斷セントスルモノニシテ午後六時運動ヲ開始シ午後九時頃松樹山第四砲臺ニ突入セシカ敵ノ抵抗頑強ニシテ我第一線ハ混亂シ支隊長中村少將傷キ此ノ壯烈ナル壯圖モ挫折スルニ至レリ今ヤ第三回總攻撃モ不成功ニ終ラントス茲ニ於テ軍司令官ハ正面攻撃ヲ中止シ全力ヲ擧ケテ二〇三高地ノ奪取ヲ決行セシム斯クテ十一月二十八日ヨリ十二月五日ニ互リ第一師團及第七師團ハ全力ヲ擧ケテ二〇三高地ノ攻陥ヲ實施シ難戰苦闘七千ノ犧牲ヲ拂ヒ十二月六日辛クシテ之ヲ占領スルヲ得タリ二〇三高地一度我



シカリキ第二軍司令官大山將ハ此ノ
師團混成第十二旅團ノミヲ以テ強襲ニ
隊、山砲兵一中隊ヲ以テ東北正面ヨリ
子山ヲ占領セシム此ノ間敵ノ出撃ニ應
メ第一師團ノ案子山ヲ占領スルヤ第一
トセリ十一月二十一日拂曉ヨリ第一師
ス敵ハ白玉山ヨリ松樹山ノ線ニ退キ更
前進ニ移リ正午敵ノ頑強ナル抵抗ヲ一
リ又收容スヘカラス軍ハ勝ニ乘シテ之
圍ニ於ケル我軍ノ死傷二百八十人斯ノ
ケル要塞モ守ルニ人ナク僅々一日ニテ
長トシテ參與セリ

攻略(自明治三十七年八月一日)
至同 三十八年一月一日

三攻圍陣地ノ占領

陸兵約四萬ヲ以テ之ヲ守リ港内ニハ優
ト稱ス我艦隊ハ明治三十七年二月六
敵艦隊ヲ攻撃シ且前後三回ニ互リ港口
リ乃木大將ノ指揮スル我第三軍(第一
ハ六月下旬以來多大ノ犠牲ヲ以テ至
ハ在ル敵ノ前進陣地ヲ逐次攻略シ七月
平備ス

(二十四日)

「バルチック」艦隊ニ備フル爲速ニ旅順
一依リ一舉ニ之ヲ攻略セントシ其ノ主攻
門始ス然ルニ敵ノ抵抗頑強ニシテ數回ニ
ズケ永久堡壘ハ一モ占領スルヲ得ス僅ニ
白領セシノミ二十四日午前一時我軍ノ決
的損害ヲ蒙リ再び敵ノ奪回スル所トナリ
因總攻撃ニ於ケル我軍ノ損害一萬五千ニ

月三十一日

リテ之ヲ攻撃セントシ著々攻撃作業ヲ施
メル二十八榴榴砲ヲ据附ヲ終リ攻城砲
同月三十一日ニ互リ第二回總攻撃ヲ開始
核セシム我軍勢ヒテ得テ突撃ヲ實施セシ
ナラス敵ト咫尺ノ間ニ對峙シ空シク攻撃
約三千八百露軍ハ四千五百内外ナリシカ

十二月六日

本國ヲ出航セリトノ報アリ旅順ノ攻略ハ
ス十一月二十六日多大ノ期待ヲ以テ第三
失敗ニ鑑ミ松樹二龍、東鷄冠山北堡壘ノ
關ヲ破壊シ之ヲ通過ヲ容易ナラシメ次テ
後一時乃第二師團ハ東鷄冠山北堡
松樹山堡壘ニ向ヒ各突撃隊ヲシテ突撃ヲ
セシノミニシテ他ハ悉ク之ニ達セサル以
ノ情況ヲ目撃シ特別支隊ノ奇襲ヲ決行セ
ニ沿ヒ突入シ白玉山ヲ占領シ一舉旅順要
ヲ開始シ午後九時頃松樹山第四砲臺ニ突
シ支隊長中村少將傷キ此ノ壯烈ナル壯圖
成功ニ終ラントス茲ニ於テ軍司令官ハ正
取ヲ決行セシム斯クテ十一月二十八日ヨ
カラ舉ゲテ二〇三高地ノ攻撃ヲ實施シ難
之ヲ占領スルヲ得タリ二〇三高地一度我

日露戰役旅



三、永久堡壘ハ坑道作業ニ依リテ外壕ノ側防機關ヲ破壊シ之カ通過ヲ容易ナラシメテ
突撃ヲ以テ堡壘ヲ奪取セントセリ二十六日午後一時乃第二師團ハ東嶺冠山北堡
壘ニ、第九師團ハ二龍山堡壘ニ、第一師團ハ松樹山堡壘ニ向ヒ各突撃隊ヲシテ突撃ヲ
實施セシカ勇猛ナル將卒ニ、三堡壘内ニ突入セシモノニシテ他ハ悉ク之ニ達セサル以
前ニ殲ル又如何トモスル能ハス軍司令官ハ此ノ情況ヲ目撃シ特別支隊ノ奇襲ヲ決行セ
シム白樺隊ノ壯舉即チ之ナリ該隊ハ鐵道線路ニ沿ヒ突入シ白玉山ヲ占領シ一舉旅順要
塞ヲ兩斷セントスルモノニシテ午後六時運動ヲ開始シ午後九時頃松樹山第四砲臺ニ突
入セシカ敵ノ抵抗頑強ニシテ我第一線ハ混亂シ支隊長中村少將傷キ此ノ壯烈ナル壯圖
モ挫折スルニ至レリ今ヤ第三回ノ總攻撃モ不成功ニ終ラントス茲ニ於テ軍司令官ハ正
面攻撃ヲ中止シ全力ヲ擧ケテ二〇三高地ノ奪取ヲ決行セシム斯クテ十一月二十八日ヨ
リ十二月五日ニ亙リ第一師團及第七師團ハ全力ヲ擧ケテ二〇三高地ノ攻撃ヲ實施シ難
戰苦闘七千ノ犠牲ヲ拂ヒ十二月六日辛フシテ之ヲ占領スルヲ得タリ二〇三高地一度我
軍ノ手ニ歸スルヤ港内ノ軍艦指呼ノ間ニ在リ即チ該高地ニ觀測所ヲ設ケ我二十八榴榴
彈砲ヲ以テ軍艦ヲ射撃シ數日ヲ出テスシテ大部ヲ擊沈シ東洋ニ雄視セシ露國太平洋艦
隊ハ茲ニ敢ナキ最後ヲ遂クルニ至レリ第三回總攻撃ニ於ケル我軍ノ死傷一萬七千露軍
ハ四千内外ナリシカ如シ

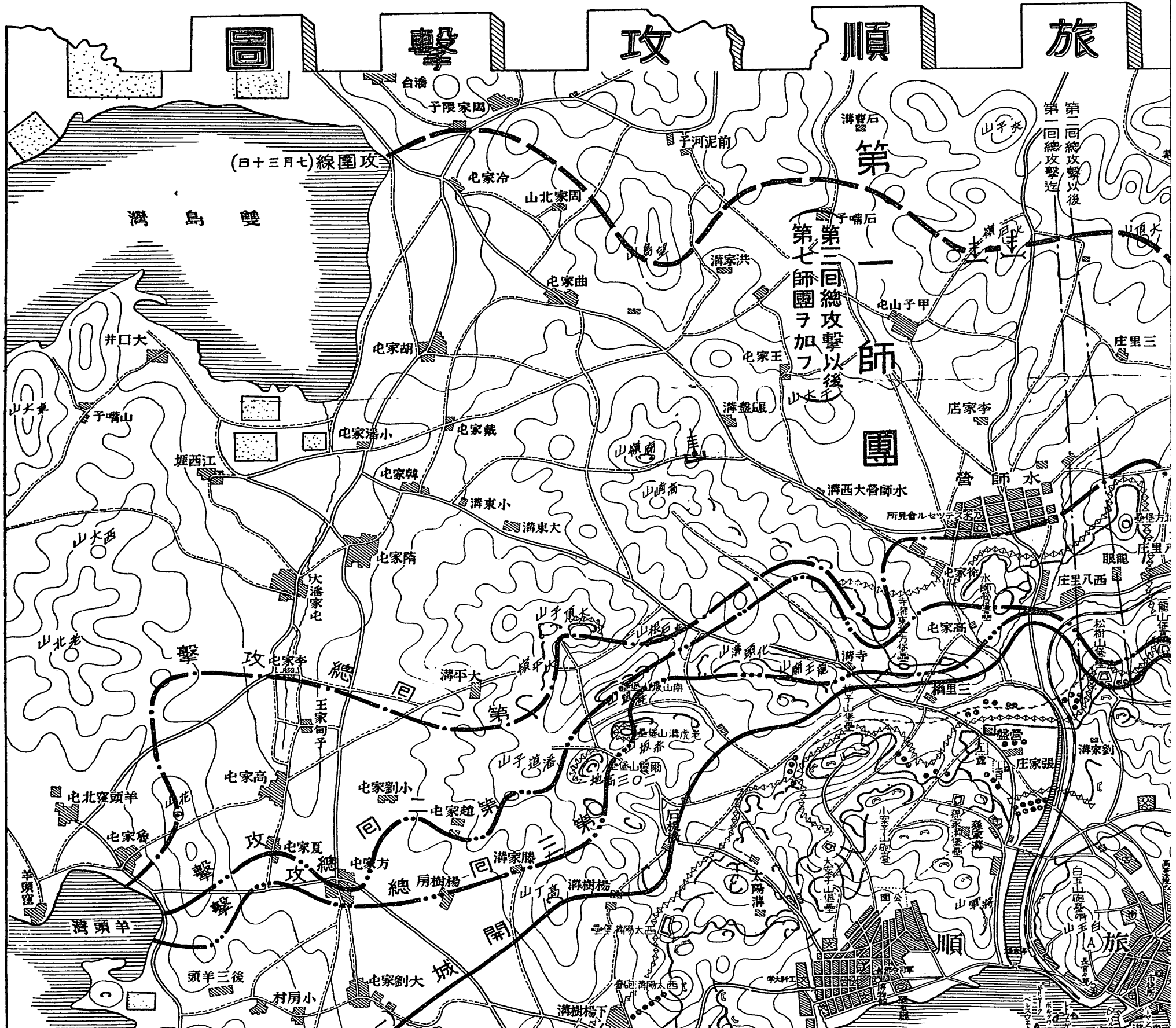
●攻撃正面堡壘ノ攻略並ニ開城十二月十八日——一月一日

軍ハ攻撃正面ノ永久堡壘ヲ逐次一堡壘宛胸牆ノ大爆破ヲ行ヒ之ヲ占領スルニ決シ第十
一師團ハ十二月十八日東嶺冠山北堡壘ノ胸牆ヲ根本的大爆破ノ後突撃シテ之ヲ占領シ
續イテ第九師團ハ同月二十九日二龍山ヲ、第一師團ハ同月三十一日松樹山ヲ、各爆破
シテ之ヲ占領シ明治三十八年一月一日第一、第九師團ハ爭フテ望臺ヲ占領セリ茲ニ於
テ敵將「ステツセル」中將ハ其ノ遂ニ守リ難キヲ知リ一月一日午後三時三十分我乃木軍
司令官ニ開城ヲ乞フニ至レリ六月下旬前進陣地ノ攻略ヲ開始シテヨリ月ヲ閱スルコト
實ニ半歲此ノ間我軍ノ死傷五萬九千四百八十八人内戰死一萬五千四百人ヲ算ス

旅順要塞地帯内ノ取締ニ就テ

(關東州防禦營造物地帯令同施行細則中摘要)

- 一、旅順及大連ヲ含ム關東州ノ南半部ハ其ノ大部分旅順要塞地帯(關東州防禦營造物地帯)ニ屬ス
- 二、要塞地帯内ニ於テ水陸ノ形狀若クハ防禦營造物ノ測量、撮影、模寫模造、錄取等ヲ爲シ又ハ狩獵航空ヲ爲サントスルモノハ何人ト雖モ總テ要塞司令官ノ許可ヲ受クルヲ要ス
- 三、要塞司令官ハ要塞地帯ニ於テ兵備ノ狀況其ノ他地形等ノ觀察ヲ爲ス者ト認メタル時ハ之ヲ地帯外ニ退去セシメ又地帯内ノ水陸ノ形狀防禦營造物等ニ關スル文書圖畫等ニシテ軍事上有害ナリト認メタルモノハ之ヲ沒收スルコトアリ
- 四、前記第二項ニ依リ許可證ハ諸作業ニ從事スル時必ラス之ヲ携帶シ何時ニテモ憲兵衛戍勤務ノ軍人、砲臺監守、要塞職員及警察官吏ノ要求ニ應ジ其ノ査閱ニ供スヘキモノトス
- 五、要塞司令官ノ下付シタル許可證ノ有無ニ不拘寫眞撮影、模寫其他ノ行為ヲ絕對ニ嚴禁シ又ハ制限シタル地域アリ(許可證ノ裏面參照)注意ヲ要ス
- 六、前記諸項中ノ規定ニ違反シタル者ハ徵役、拘留又ハ罰金、料科ニ處セラル、モノトス
- 七、寫眞撮影其ノ他ニ付要塞司令官ノ許可ヲ受ケンストキ其ノ他凡テ要塞地帯内ニ於ケル行動ニ關シ懸念又ハ疑義アルトキハ一應旅順要塞司令部同大連派出所又ハ憲兵隊若ハ警察署ニ就キテ照會シ承知セラル、ヲ便トス



後一時乃二時第十一師團ハ東鶏冠山北堡
 松樹山堡壘ニ向ヒ各突撃隊ヲシテ突撃ヲ
 セシノミニシテ他ハ悉ク之ニ達セサル以
 ノ情況ヲ目撃シ特別支隊ノ奇襲ヲ決行セ
 ニ沿ヒ突入シ白玉山ヲ占領シ一舉旅順要
 ヲ開始シ午後九時頃松樹山第四砲臺ニ突
 シ支隊長中村少將傷キ此ノ壯烈ナル壯圖
 成功ニ終ラントス茲ニ於テ軍司令官ハ正
 旗ヲ決行セシム斯クテ十一月二十八日ヨ
 ノヲ占領スルヲ得タリ二〇三高地一度我
 即チ該高地ニ觀測所ヲ設ケ我二八八榴
 部ヲ撃沈シ東洋ニ雄視セシ露國太平洋艦
 總攻撃ニ於ケル我軍ノ死傷一萬七千露軍

大爆破ヲ行ヒ之ヲ占領スルニ決シ第十
 一師團ハ同月三十一日松樹山ヲ、各爆破
 第九師團ハ爭フテ望臺ヲ占領セリ茲ニ於
 テ知リ一月一日午後三時三十分我乃木軍
 地ノ攻路ヲ開始シデヨリ月ヲ閱スルコト
 内戦死一萬五千四百人ヲ算ス

中摘要
 大部分旅順要塞地帯(關東州防禦營造物
 營造物ノ測量、撮影、模寫模造、錄取等
 何人ト雖モ總テ要塞司令官ノ許可ヲ受ク
 其ノ他地形等ノ觀察ヲ爲ス者ト認メタル
 陸ノ形狀防禦營造物等ニ關スル文書圖畫
 之ヲ沒收スルコトアリ
 スル時必ラス之ヲ携帶シ何時ニテモ憲兵
 察官更ノ要求ニ應ジ其ノ査閱ニ供スヘキ
 不拘寫真撮影、模寫其他ノ行爲ヲ絕對ニ
 (前參照)注意ヲ要ス
 、拘留又ハ罰金、科料ニ處セラル、モノ
 受ケントスルトキ其ノ他凡テ要塞地帯内
 ハ一應旅順要塞司令部同大連派出所又ハ
 ル、ヲ使トス



